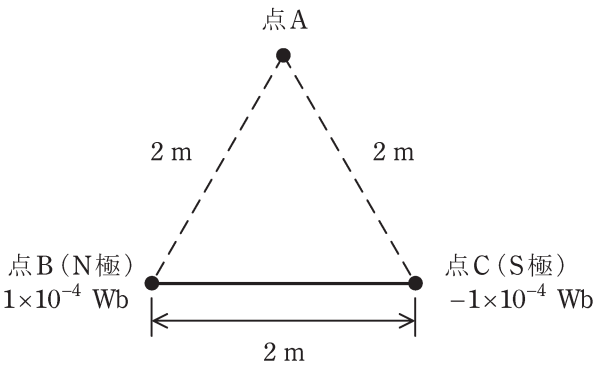
問３　長さ２m の直線状の棒磁石があり，その両端の磁極は点磁荷とみなすことができ，その強さは，N 極が 1×10^{-4} Wb，S 極が -1×10^{-4} Wb である。図のように，この棒磁石を点 BC 間に置いた。このとき，点 A の磁界の大きさの値[A/m]として，最も近いものを次の(1)～(5)のうちから一つ選べ。

ただし，点 A，B，C は，一辺を２m とする正三角形の各頂点に位置し，真空中にあるものとする。真空の透磁率は $\mu_0 = 4\pi\times10^{-7}$ H/m とする。また，N 極，S 極の各点磁荷以外の部分から点 A への影響はないものとする。



(1) 0　　(2) 0.79　　(3) 1.05　　(4) 1.58　　(5) 3.16